

第44回定時社員総会

日 時 令和4年6月29日

15:00～16:00

場 所 砂防会館別館 穂高会議室



一般社団法人 斜面防災対策技術協会

第44回 定時社員総会次第

日 時 令和4年6月29日(水)
15:00~16:00(予定)
場 所 砂防会館別館 穂高会議室

開 会

1. 挨拶

2. 議 事

第1号議案 令和3年度収支決算承認の件

(報告事項)

第1号報告 令和3年度事業報告について

第2号報告 令和4年度事業計画報告について

第3号報告 令和4年度収支予算報告について

閉 会

目 次

第 1 号議案	令和 3 年度収支決算承認の件	1
(1)	貸借対照表	2
(2)	正味財産増減計算書	4
(3)	財産目録	7
(4)	収支計算書	9
	監査報告書	11

(報告事項)

第 1 号報告	令和 3 年度事業報告について	13
第 2 号報告	令和 4 年度事業計画報告について	19
第 3 号報告	令和 4 年度収支予算について	23

第1号議案 令和3年度収支決算承認の件

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日現在

(単位：円)

科 目	本部	支部	合計	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金	11,744,613	40,285,472	52,030,085	預金は普通預金
前払金	0	0	0	
未収金	178,700	484,000	662,700	
商品	3,022,930	0	3,022,930	棚卸高
立替金	0	0	0	
流動資産合計	14,946,243	40,769,472	55,715,715	
2 固定資産		0		
(1) 特定資産				
①登録試験事業積立資産	0	0	0	
②技術フォーラム事業積立資産	0	0	0	
③出版事業積立資産	0	0	0	
④職員退職積立金	0	754,478	754,478	
⑤運営資金積立金	0	12,295,491	12,295,491	事業積立以外の定期預金等
特定資産合計	0	13,049,969	13,049,969	
(2) その他固定資産				
什器備品	1	0	1	
電話加入権	6,000	0	6,000	
敷金	2,468,360	240,000	2,708,360	
その他固定資産合計	2,474,361	240,000	2,714,361	
固定資産合計	2,474,361	13,289,969	15,764,330	
資産合計	17,420,604	54,059,441	71,480,045	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	616,329	169,175	785,504	
前受金	0	0	0	
預り金	245,136	19,825	264,961	
流動負債合計	861,465	189,000	1,050,465	
2 固定負債				
退職給与引当金	0	754,478	754,478	
固定負債合計	0	754,478	754,478	
負債合計	861,465	943,478	1,804,943	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	
2 一般正味財産				
一般正味財産合計	16,559,139	53,115,963	69,675,102	
(うち基本財産への充当額)	()	()	(0)	
(うち特定資産への充当額)	(0)	(13,049,969)	(13,049,969)	
正味財産合計	16,559,139	53,115,963	69,675,102	
負債及び正味財産合計	17,420,604	54,059,441	71,480,045	

貸借対照表（本部、支部を合計した値と前年度との比較）
令和4年3月31日現在

（単位：円）

科 目	令和3年度	令和2年度	増減	備 考
I 資産の部				
1 流動資産				
現金・預金	52,030,085	39,434,133	12,595,952	預金は普通預金
前払金	0	0	0	
未収金	662,700	83,740	578,960	
商品	3,022,930	4,607,509	△ 1,584,579	棚卸高
立替金	0	115	△ 115	
流動資産合計	55,715,715	44,125,497	11,590,218	
2 固定資産				
(1) 特定資産				
①登録試験事業積立資産	0	0	0	
②技術フォーラム事業積立	0	0	0	
③出版事業積立資産	0	0	0	
④職員退職積立金	754,478	454,469	300,009	
⑤運営資金積立金	12,295,491	12,295,285	206	事業積立以外の定期預金等
特定資産合計	13,049,969	12,749,754	300,215	
(2) その他固定資産			0	
什器備品	1	1	0	
電話加入権	6,000	6,000	0	
敷金	2,708,360	2,708,360	0	
その他固定資産合計	2,714,361	2,714,361	0	
固定資産合計	15,764,330	15,464,115	300,215	
資産合計	71,480,045	59,589,612	11,890,433	
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	785,504	1,223,642	△ 438,138	
前受金	0	102,000	△ 102,000	
預り金	264,961	230,232	34,729	
流動負債合計	1,050,465	1,555,874	△ 505,409	
2 固定負債				
退職給与引当金	754,478	454,469	300,009	
固定負債合計	754,478	454,469	300,009	
負債合計	1,804,943	2,010,343	△ 205,400	
III 正味財産の部				
1 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	
2 一般正味財産				
一般正味財産合計	69,675,102	57,579,269	12,095,833	
（うち基本財産への充当額）		0	0	
（うち特定資産への充当額）		16,642,717	0	
正味財産合計	69,675,102	57,579,269	12,095,833	
負債及び正味財産合計	71,480,045	59,589,612	11,890,433	

正味財産増減計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	本部	支部	合計	備考
I 一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 入会金収益	(400,000)	(210,000)	(610,000)	
本部入会金	400,000		400,000	本部正会員の入会金
支部入会金		210,000	210,000	支部正会員の入会金
② 会費収益	(33,165,000)	(35,525,000)	(68,690,000)	
正会員会費	30,840,000		30,840,000	本部正会員の年会費
賛助会員会費	2,325,000		2,325,000	本部賛助会員の年会費
支部基本会費		14,865,000	14,865,000	支部会員の基本年会費(一律徴収)
支部規模別等会費		20,660,000	20,660,000	規模別会費を別途徴収している場合の年会費
特別会費		0	0	
③ 事業収益	(22,973,210)	(6,076,229)	(29,049,439)	
印刷物頒布収益	5,673,610	0	5,673,610	会誌やその他印刷物の頒布収入、会誌広告収入
試験等事業収益	16,924,600	271,229	17,195,829	試験、講習会、研修会の受講費用等
技術フォーラム参加収益	75,000	0	75,000	技術フォーラム講演集、意見交換会参加費用
業務受託収益	300,000	5,805,000	6,105,000	事務受託等、受託業務の収入
④ 雑収益	(505,122)	(1,852,270)	(2,357,392)	
受取利息	122	621	743	預金等の受取利息
広告収益	0	110,000	110,000	
その他収益	505,000	1,741,649	2,246,649	総会参加費、関東支部事務所費等、支部助成金
経常収益計	57,043,332	43,663,499	100,706,831	
(2) 経常費用				
① 事業費	(40,518,415)	(10,696,188)	(51,214,603)	
期首商品棚卸高	4,607,509		4,607,509	
期末商品棚卸高	△ 3,022,930		△ 3,022,930	
技術開発研究費	120,010	5,824,614	5,944,624	技術関係委員会の会議や研修等の費用
職員給与	0	4,222,110	4,222,110	
退職金	0	0	0	
福利厚生費	0	14,884	14,884	法定福利費等
旅費交通費	0	299,377	299,377	維持管理マニュアル編集委員会
通信運搬費	0	83,316	83,316	
消耗品費	0	16,506	16,506	
印刷製本費	0	114,950	114,950	
会場借上等費	0	309,895	309,895	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	0	749,500	749,500	
雑費	120,010	14,076	134,086	銀行金種別手数料
試験等事業費	16,704,889	129,613	16,834,502	試験、講習会、研修会費用
職員給与	6,159,465	0	6,159,465	
退職金	0	0	0	
福利厚生費	1,148,850	0	1,148,850	法定福利費等
旅費交通費	453,080	10,000	463,080	支部試験・講習会経費、試験委員会
通信運搬費	363,250	920	364,170	
消耗品費	32,780	0	32,780	
印刷製本費	5,981,308	15,950	5,997,258	
会場借上等費	1,367,872	51,758	1,419,630	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	1,010,000	44,895	1,054,895	
雑費	188,284	6,090	194,374	振込手数料、駐車場代等
技術フォーラム事業費	5,606,245	0	5,606,245	技術フォーラム
職員給与	1,554,400	0	1,554,400	
退職金	0	0	0	
福利厚生費	278,298	0	278,298	法定福利費等
旅費交通費	19,600	0	19,600	フォーラム委員会、フォーラム開催前打合せ交通費等
通信運搬費	117,111	0	117,111	
消耗品費	0	0	0	
印刷製本費	705,424	0	705,424	
会場借上等費	2,775,432	0	2,775,432	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	75,000	0	75,000	
雑費	80,980	0	80,980	振込手数料等
出版事業費	10,764,556	581,949	11,346,505	会誌や出版物に係る費用
職員給与	1,143,600	0	1,143,600	
退職金	0	0	0	

科 目	本部	支部	合計	備考
福利厚生費	210,306	0	210,306	法定福利費等
旅費交通費	235,360	19,200	254,560	編集委員会、合同編集委員会座談会
通信運搬費	597,725	0	597,725	
消耗品費	3,466	0	3,466	
印刷製本費	7,610,240	466,290	8,076,530	
印刷物購入費	0	31,460	31,460	協会出版物の購入費用等
会場借上等費	206,798	8,945	215,743	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	591,800	56,000	647,800	会誌原稿料、図書カード
雑費	165,261	54	165,315	振込手数料等
広報活動費	177,996	2,300,432	2,478,428	ホームページ制作、会誌等の配布、陳情等に係る費用
職員給与	0	738,700	738,700	
退職金	0	0	0	
福利厚生費	0	0	0	法定福利費等
旅費交通費	113,360	1,208,620	1,321,980	企画委員会、HP委員会
通信運搬費	0	17,960	17,960	
消耗品費	0	75,000	75,000	
印刷製本費	0	259,767	259,767	
会場借上等費	63,866	0	63,866	会場費、設備費、飲食費等
諸謝金	0	0	0	
雑費	770	385	1,155	振込手数料
賃借料	2,609,640	0	2,609,640	事務所賃借料、コピー機、PC等のリース料を事業費と按分計上
広告宣伝費	413,000	550,580	963,580	日刊建設工業新聞、日刊建設通信新聞等への広告料
協賛金	975,000	409,000	1,384,000	協賛金、負担金、会費等
助成金	1,562,500	900,000	2,462,500	支部助成金、入会奨励金、フォーラム助成金、全国地すべり防止工事士会
② 管理費	(13,963,837)	(23,432,558)	(37,396,395)	
職員給与	3,890,935	7,132,150	11,023,085	
臨時雇用賃金	0	0	0	アルバイト料
役員退任慰労金	0	20,000	20,000	
退職給付費用	187,200	300,009	487,209	
福利厚生費	734,545	1,096,250	1,830,795	職員に対する慶弔費用、社会保険料等の法定福利費
委託費	2,461,783	5,060,000	7,521,783	事務(会計等)委託、清掃委託等の費用
会議費	688,300	1,892,912	2,581,212	理事会・総会・その他会議に係る会場費、飲食費
旅費交通費	642,326	1,199,260	1,841,586	職員の通勤費を含む
通信運搬費	396,426	1,116,167	1,512,593	電話、郵便、インターネット、宅配便等
消耗品費	283,149	526,781	809,930	事務用品費、新聞購読料等
消耗什器備品費	0	0	0	金額が10万円未満の事務用什器等
保守費(IT関係)	528,000	0	528,000	年間又は月次に定期的に支払っているIT関係の保守等の費用
印刷製本費	470,881	353,523	824,404	挨拶状や年賀状等の印刷費
水道光熱費	391,320	0	391,320	水道、電気、ガス
諸謝金	0	630,000	630,000	
賃借料	2,609,640	3,100,893	5,710,533	事務所賃借料、コピー機、PC等のリース料を事業費と按分計上
租税公課	131,650	81,400	213,050	印紙代等
諸会費	90,500	429,500	520,000	事業と関連のない会費(町内会費や法人会等)
渉外慶弔費	0	154,500	154,500	
雑費	457,182	339,213	796,395	振込手数料等
経常費用計	54,482,252	34,128,746	88,610,998	
当期経常増減額	2,561,080	9,534,753	12,095,833	
経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
前期損益修正損	0	0	0	
電話加入権評価損	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	2,561,080	9,534,753	12,095,833	
一般正味財産期首残高	13,998,059	43,581,210	57,579,269	繰越金+積立金+その他固定資産-固定負債
一般正味財産期末残高	16,559,139	53,115,963	69,675,102	
II 正味財産期末残高	16,559,139	53,115,963	69,675,102	

正味財産増減計算書(本部、支部を合計した値の前年度との比較)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	令和3年度	令和2年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 入会金収益	(610,000)	(310,000)	(300,000)
② 会費収益	(68,690,000)	(66,840,000)	(1,850,000)
③ 事業収益	(29,049,439)	(27,834,236)	(1,215,203)
印刷物頒布収益	5,673,610	4,097,990	1,575,620
試験等事業収益	17,195,829	16,624,596	571,233
技術フォーラム参加収益	75,000	0	75,000
業務受託収益	6,105,000	7,111,650	△ 1,006,650
④ 雑収益	(2,357,392)	(2,829,305)	(△ 471,913)
経常収益計	100,706,831	97,813,541	2,893,290
(2) 経常費用			
① 事業費	(51,214,603)	(44,924,901)	(6,289,702)
期首商品棚卸高	4,607,509	2,986,108	1,621,401
期末商品棚卸高	△ 3,022,930	△ 4,607,509	1,584,579
技術開発研究費	5,944,624	4,952,868	991,756
試験等事業費	16,834,502	16,809,205	25,297
技術フォーラム事業費	5,606,245	4,005,895	1,600,350
出版事業費	11,346,505	11,802,758	△ 456,253
広報活動費	2,478,428	1,644,274	834,154
賃借料	2,609,640	2,761,662	△ 152,022
広告宣伝費	963,580	1,119,700	△ 156,120
協賛金	1,384,000	1,187,440	196,560
助成金	2,462,500	2,262,500	200,000
② 管理費	(37,396,395)	(39,990,788)	(△ 2,594,393)
職員給与	11,023,085	11,008,082	15,003
臨時雇用賃金	0	0	0
役員退任慰労金	20,000	0	20,000
退職給付費用	487,209	487,200	9
福利厚生費	1,830,795	1,822,087	8,708
委託費	7,521,783	8,388,267	△ 866,484
会議費	2,581,212	3,574,408	△ 993,196
旅費交通費	1,841,586	1,692,434	149,152
通信運搬費	1,512,593	1,692,262	△ 179,669
消耗品費	809,930	767,261	42,669
消耗什器備品費	0	613,756	△ 613,756
保守費(IT関係)	528,000	528,000	0
印刷製本費	824,404	575,155	249,249
水道光熱費	391,320	426,224	△ 34,904
諸謝金	630,000	640,000	△ 10,000
賃借料	5,710,533	5,808,312	△ 97,779
租税公課	213,050	235,900	△ 22,850
諸会費	520,000	359,420	160,580
渉外慶弔費	154,500	659,560	△ 505,060
雑費	796,395	712,460	83,935
経常費用計	88,610,998	84,915,689	3,695,309
当期経常増減額	12,095,833	12,897,852	△ 802,019
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
前期損益修正損	0	0	0
電話加入権評価損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	12,095,833	12,897,852	△ 802,019
一般正味財産期首残高	57,579,269	44,681,417	12,897,852
一般正味財産期末残高	69,675,102	57,579,269	12,095,833
II 正味財産期末残高	69,675,102	57,579,269	12,095,833

財 産 目 録

令和4年3月31日

(単位/円)

科 目	本部		支部計		合計	
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	601,192		718,605		1,319,797	
郵便振替口座						
東京貯金事務センター	3,550		0		3,550	
普通預金						
みずほ銀行新橋支店(本部)	6,057,449		0		6,057,449	
三井住友銀行日比谷通支店(本部)	5,082,422		0		5,082,422	
北洋銀行南口支店(北海道)			4,556,137		4,556,137	
七十七銀行仙台東口支店(東北)			2,674,837		2,674,837	
第四銀行白山支店(新潟)			4,614,621		4,614,621	
富山銀行諏訪川原支店(富山)			5,953,433		5,953,433	
北國銀行 大徳支店(石川)			847,574		847,574	
八十二銀行風間支店(長野)			2,071,349		2,071,349	
静岡信用金庫城北支店(静岡)			1,595,782		1,595,782	
三菱UFJ銀行新橋支店(東海)			1,370,399		1,370,399	
三菱UFJ銀行新橋支店(関西)			2,402,555		2,402,555	
中国銀行県庁支店(中国)			4,532,245		4,532,245	
百十四銀行東支店(四国)			924,527		924,527	
福岡銀行博多駅東支店(九州)			3,405,415		3,405,415	
三菱UFJ銀行新橋支店(関東)			4,617,993		4,617,993	
定期預金						
三菱東京UFJ銀行新橋支店	0		0		0	
前払金	0		0		0	
未収金	178,700		484,000		662,700	
商品	3,022,930		0		3,022,930	
立替金	0		0		0	
流動資産合計		14,946,243		40,769,472		55,715,715
2 固定資産						
(1) 特定資産						
登録試験事業積立資産						
定期預金						
三井住友銀行日比谷通支店	0		0		0	
技術フォーラム事業積立資産						
定期預金						
三井住友銀行日比谷通支店	0		0		0	
出版事業積立資産						
定期預金						
三井住友銀行日比谷通支店	0		0		0	
職員退職給与積立金						
富山銀行諏訪川原支店(定期預金)			754,478		754,478	
運営資金積立金						
普通預金						
富山銀行諏訪川原支店			262,717		262,717	
四国銀行 高松支店			0		0	
定期預金						
第四銀行白山支店			0		0	
富山銀行諏訪川原支店			12,032,774		12,032,774	
基本財産合計	0		13,049,969		13,049,969	
(2) その他の固定資産						
什器備品	1		0		1	
電話加入権	6,000		0		6,000	
敷金	2,468,360		240,000		2,708,360	
その他の固定資産合計	2,474,361		240,000		2,714,361	
固定資産合計		2,474,361		13,289,969		15,764,330
資産合計		17,420,604		54,059,441		71,480,045
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	616,329		169,175		785,504	
前受金	0		0		0	
預り金	245,136		19,825		264,961	
流動負債合計		861,465		189,000		1,050,465
2 固定負債						
退職給与引当金	0		754,478		754,478	
固定負債合計		0		754,478		754,478
負債合計		861,465		943,478		1,804,943
正味財産		16,559,139		53,115,963		69,675,102

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2. 重要な会計方針

平成25年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正)を採用している。

(1)有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし。

(2)固定資産の減価償却の方法

什器備品については、定額法を採用している。

(3)引当金の計上基準

事業年度末日における退職給付見込み額を簡便法に基づき計上している。

(4)消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
小 計	0	0	0	0
特定資産				
登録試験事業積立資産	0	0	0	0
技術フォーラム事業積立資産	0	0	0	0
出版事業積立資産	0	0	0	0
職員退職積立金	454,469	300,009	0	754,478
運営資金積立金	12,295,285	206	0	12,295,491
小 計	12,749,754	300,215	0	13,049,969
合 計	12,749,754	300,215	0	13,049,969

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産か らの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
小 計	0	(0)	(0)	(0)
特定資産				
登録試験事業積立資産	0	(0)	(0)	(0)
技術フォーラム事業積立資産	0	(0)	(0)	(0)
出版事業積立資産	0	(0)	(0)	(0)
職員退職積立金	754,478	(0)	(754,478)	(0)
運営資金積立金	12,295,491	(0)	(12,295,491)	(0)
小 計	13,049,969	(0)	(13,049,969)	(0)
合 計	13,049,969	(0)	(13,049,969)	(0)

収支計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	本部	支部	合計
I 事業活動収支の部			
1 事業活動収入			
① 入会金収入	(400,000)	(210,000)	(610,000)
② 会費収入	(33,165,000)	(35,525,000)	(68,690,000)
③ 事業収入	(22,973,210)	(6,076,229)	(29,049,439)
印刷物頒布収入	5,673,610	0	5,673,610
試験等事業収入	16,924,600	271,229	17,195,829
技術フォーラム参加収入	75,000	0	75,000
業務受託収入	300,000	5,805,000	6,105,000
④ 雑収入	(505,122)	(1,852,270)	(2,357,392)
受取利息	122	621	743
広告収入	0	110,000	110,000
その他収益	505,000	1,741,649	2,246,649
事業活動収入計	57,043,332	43,663,499	100,706,831
2 事業活動支出			
① 事業費支出	(38,933,836)	(10,696,188)	(49,630,024)
技術開発研究費	120,010	5,824,614	5,944,624
職員給与	0	4,222,110	4,222,110
退職金	0	0	0
福利厚生費	0	14,884	14,884
旅費交通費	0	299,377	299,377
通信運搬費	0	83,316	83,316
消耗品費	0	16,506	16,506
印刷製本費	0	114,950	114,950
会場借上等費	0	309,895	309,895
諸謝金	0	749,500	749,500
雑費	120,010	14,076	134,086
試験等事業費	16,704,889	129,613	16,834,502
職員給与	6,159,465	0	6,159,465
退職金	0	0	0
福利厚生費	1,148,850	0	1,148,850
旅費交通費	453,080	10,000	463,080
通信運搬費	363,250	920	364,170
消耗品費	32,780	0	32,780
印刷製本費	5,981,308	15,950	5,997,258
会場借上等費	1,367,872	51,758	1,419,630
諸謝金	1,010,000	44,895	1,054,895
雑費	188,284	6,090	194,374
技術フォーラム事業費	5,606,245	0	5,606,245
職員給与	1,554,400	0	1,554,400
退職金	0	0	0
福利厚生費	278,298	0	278,298
旅費交通費	19,600	0	19,600
通信運搬費	117,111	0	117,111
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	705,424	0	705,424
会場借上等費	2,775,432	0	2,775,432
諸謝金	75,000	0	75,000
雑費	80,980	0	80,980
出版事業費	10,764,556	581,949	11,346,505
職員給与	1,143,600	0	1,143,600
退職金	0	0	0
福利厚生費	210,306	0	210,306
旅費交通費	235,360	19,200	254,560

科 目	本部	支部	合計
通信運搬費	597,725	0	597,725
消耗品費	3,466	0	3,466
印刷製本費	7,610,240	466,290	8,076,530
印刷物購入費	0	31,460	31,460
会場借上等費	206,798	8,945	215,743
諸謝金	591,800	56,000	647,800
雑費	165,261	54	165,315
広報活動費	177,996	2,300,432	2,478,428
職員給与	0	738,700	738,700
退職金	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
旅費交通費	113,360	1,208,620	1,321,980
通信運搬費	0	17,960	17,960
消耗品費	0	75,000	75,000
印刷製本費	0	259,767	259,767
会場借上費	63,866	0	63,866
諸謝金	0	0	0
雑費	770	385	1,155
賃借料	2,609,640	0	2,609,640
広告宣伝費	413,000	550,580	963,580
協賛金	975,000	409,000	1,384,000
助成金	1,562,500	900,000	2,462,500
② 管理費	(13,963,837)	(23,432,558)	(36,909,186)
職員給与	3,890,935	7,132,150	11,023,085
臨時雇用賃金	0	0	0
役員退任慰労金	0	20,000	20,000
退職給付費用	187,200	300,009	487,209
福利厚生費	734,545	1,096,250	1,830,795
委託費	2,461,783	5,060,000	7,521,783
会議費	688,300	1,892,912	2,581,212
旅費交通費	642,326	1,199,260	1,841,586
通信運搬費	396,426	1,116,167	1,512,593
消耗品費	283,149	526,781	809,930
消耗什器備品費	0	0	0
保守費 (IT関係)	528,000	0	528,000
印刷製本費	470,881	353,523	824,404
水道光熱費	391,320	0	391,320
諸謝金	0	630,000	630,000
賃借料	2,609,640	3,100,893	5,710,533
租税公課	131,650	81,400	213,050
諸会費	90,500	429,500	520,000
渉外慶弔費	0	154,500	154,500
雑費	457,182	339,213	796,395
事業活動支出計	52,897,673	34,128,746	87,026,419
事業活動収支差額	4,145,659	9,534,753	13,680,412
II 投資活動収支の部			
1 投資活動収入	0	0	0
2 投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1 財務活動収入	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	4,145,659	9,534,753	13,680,412
前期繰越収支差額	9,390,550	43,581,210	52,971,760
次期繰越収支差額	13,536,209	53,115,963	66,652,172

令和4年6月7日

一般社団法人斜面防災対策技術協会
会長 原 裕 殿

一般社団法人斜面防災対策技術協会

監事 石川 芳隆 

監事 宮崎 忠昌 

監査報告書

私たち監事は、令和3年4月1日から令和4年3月31日までの当法人の事業年度の理事の職務の執行について監査を行いましたので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条第1項の規定に基づき本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及びその使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、書類等を閲覧し、当法人の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を監査しました。

さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべて重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

(報告事項)

第1号報告 令和3年度事業報告について

令和3年度事業報告

新型コロナウイルス感染症の流行により、感染症拡大防止の観点から定時社員総会は、会員に書面による議決権行使証および委任状での参加をお願いし、ごく少数の出席者で開催した。理事会も5回のうち2回は書面決議になった。登録地すべり防止工事試験は実施時期を例年より1ヶ月遅らせ7月に実施し、地すべり防止工事士技術講習会（更新講習）は11月にオンデマンド方式で実施した。斜面防災対策技術フォーラムもオンライン形式で10月に開催した。2月には会員企業の若手技術者等への新しい知見の普及、啓発のためオンラインによる講習会を開催した。各委員会活動においてはコロナ禍ではあったがWEB会議などで適時に開催した。

会員数については、正会員2社、賛助会員2社の入会があったが、年度内に正会員1社の退会があり、引き続き協会活動を通じて会員のメリットを明確にして魅力ある協会にしていく必要がある。

1. 総会及び理事会関係

(1) 総会

定時社員総会（第43回）

令和3年6月28日（月） 於：砂防会館別館会議室「六甲」

【審議事項】

- ①令和2年度収支決算承認の件
- ②役員選任の件

【報告事項】

- ①令和2年度事業報告について
- ②令和3年度事業計画報告について
- ③令和3年度収支予算報告について

(2) 理事会

第1回理事会（書面決議）

令和3年6月8日（火）

【審議事項】

- ①会員入会承認の件
- ②令和2年度事業報告承認の件
- ③令和2年度収支決算案承認の件
- ④令和3年度収支予算変更承認の件
- ⑤役員人事案の件
- ⑥令和3年度定時社員総会招集の件

第2回理事会

令和2年6月28日（月） 於：砂防会館別館会議室「六甲」

【審議事項】

- ① 会長、副会長及び専務理事選定の件

第3回理事会（書面決議）

令和3年9月8日（水）

【審議事項】

- ①新入会員承認の件

第4回理事会

令和3年10月7日（木） 於：砂防会館別館会議室「立山」

【審議事項】

- ①令和4年度斜面防災対策技術フォーラム開催地の件
②第26回参議院通常選挙の候補者の推薦の件
③令和3年度会員向け講習会の実施の件

第5回理事会

令和4年3月28日（月） 於：砂防会館別館会議室「立山」

【審議事項】

- ①令和3年度事業報告案承認の件
②令和3年度本部収支決算見込み案承認の件
③令和4年度事業計画承認の件
④令和4年度収支予算承認の件

(3) 会員数（令和4年3月31日現在）

会員各位の努力によって、本年度は正会員2社、賛助会員2社の入会があったが、年度内に正会員1社からの退会の申請があった。

- ・正会員数 220 会員（令和2年度末 219 会員）
（新入会2会員：幸輝興業（株）、松尾工業（株））
（退会1社：三菱マテリアルテクノ（株））
- ・賛助会員数 24 会員（令和2年度末 22 会員）
（新入会2会員：（株）エポック設計、（株）技研製作所）

2. 試験関係

(1) 登録地すべり防止工事試験

一次試験（筆記）

令和3年7月17日（土）に札幌、仙台、東京、新潟、富山、長野、静岡、名古屋、神戸、岡山、高松、福岡の12都市で実施した。

実受験者 119名 合格者 38名（合格率31.9%）

二次試験（面接）

令和3年11月6日（土）福岡、11月13日（土）神戸、11月20日（土）東京で実施した。

実受験者 44名 合格者 39名（合格率88.6%）

一次試験問題解説集（平成29年度から令和3年度）を令和4年3月に発行した。

(2) 地すべり防止工事士技術講習会（更新講習）

平成28年度登録者及び令和元年度・2年度未受講者を対象として、以下の内容でオンデマンド方式により実施した。

①必須講座 1講座

「斜面对策工の点検・詳細調査から改修の計画・設計までの要点」

地すべり維持管理マニュアル編集出版委員会委員長 榎田充哉氏

②選択講座 3講座

「急傾斜地崩壊対策事業に係る最近の動向及び技術図書の改訂」

国土技術政策総合研究所土砂災害研究部土砂災害研究室長 中谷洋明氏

「地すべり対策における CIM の活用」

(国研) 土木研究所土砂管理研究グループ上席研究員

杉本宏之氏

「令和 2 年度発生土砂災害の発生場の特徴」

静岡大学名誉教授 土屋 智氏

選択講座は上記のうち1講座以上受講する。

必須講座終了後に成果確認テストを行い、合格者した者を資格更新した。

講習期間は令和3年11月1日～12月13日

受講申込者数は956名、実受講者944名 修了者944名

(3) 地すべり防止工事士マイスター制度

経験豊富な地すべり防止工事士（65歳以上で更新6回目）に対し後進の育成等での活躍を期し平成28年度に創設した地すべり防止工事士マイスターは、令和3年度は69名が登録した。マイスターの登録者総数は425名となった。

3. 研修関係

(1) 令和3年度地すべり防止技術研修

地すべり防止技術研修は、(一財)全国建設研修センターとの共催で国土交通省等の後援を得て昭和54年から実施しているが、令和3年度はオンデマンド研修として、配信期間は令和3年5月17日(月)から5月31日(月)の間で実施された。

受講生は40名であった。

4. 災害対応協力・支援

- (1) 関東支部では、埼玉県との緊急時の協定に基づき県からの要請により1件の調査支援を行った。

5. 総務・広報関係

(1) ホームページの活用

機関誌「斜面防災技術」に掲載された技術情報を順次、ホームページで公開した。国土交通省等からの通知等を会員専用ページに迅速に掲載し、会員への情報提供に努めた。

令和4年2月1日から1ヶ月間会員専用ページからオンラインによる講習を実施した。

ホームページをより使いやすいものにするため、ホームページ委員会の指導のもと改良に努めた。

(2) 地すべり防止工事士活用調査

会員企業に対し、地すべり防止工事士がどのように活用されているか、入札過程で入手した情報から調査した。今後も調査は継続し、陳情等の資料として蓄積していく。

(3) 斜面防災 News Letter の発行

会員への情報提供の一環として、総務・広報委員会の指導のもと斜面防災 News Letter No. 19 を発行、メール配信した。

6. 技術関係

(1) 第 23 回「斜面防災対策技術フォーラム」の開催

フォーラム委員会の指導のもと令和 3 年 10 月 29 日（金）にオンラインにより第 23 回「斜面防災対策技術フォーラム」を開催した。

特別講演 西山 幸治氏（一財）砂防フロンティア整備推進機構理事
演 題 「気候変動と激甚化する土砂災害への対策」

技術発表 13 編

参加登録者 357 名 Zoom ウェビナー方式 2 会場で開催

座長は関東支部が担当した。

技術発表の最優秀発表者として羽根田宗将氏（国土防災技術(株)）・高須賀健氏（国土防災技術(株)）の 2 氏が、優秀発表者として新庄研斗氏（日本工営(株)）・沼田修平氏（(株)興和）・塩飽悠馬氏（(株)エイト日本技術開発）・宮崎綾氏（日本工営(株)）の 4 氏を表彰した。表彰式は 11 月 4 日（木）に Web 方式で実施した。

(2) 会員会社技術者向けオンライン講習会の開催

令和 2 年度に引き続き、会員会社の技術者育成の観点から会員の向けのオンライン講習会を開催した。

○視聴期間 令和 4 年 2 月 1 日（火）～2 月 28 日（月）

○演題と講師

①「気候変動と激甚化する土砂災害への対策」

（一財）砂防フロンティア整備推進機構理事

西山幸治氏

②「地すべり対策における CIM の活用」

（国研）土木研究所土砂管理研究グループ上席研究員

杉本宏之氏

(3) 技術書の出版

斜面对策工維持管理実施要領等技術書の販売、普及に務め、令和元年 5 月に出版した「地すべり研修テキスト」が完売したため令和 3 年 4 月に増刷した。

7. 編集関係

編集委員会を2か月に1回の頻度で開催し、機関誌「斜面防災技術」の第141号～第143号を発刊した。

本部編集委員と支部編集委員による合同編集会議を令和3年4月9日にオンラインでの参加も加えて開催し、支部関係の情報収集を密にできるよう意見交換を実施した。

座談会を四国支部と令和3年6月10日にオンラインで、和歌山県県土整備部河川・下水道局砂防課と令和3年9月7日に和歌山市で開催した。四国支部の座談会記録は機関誌第142号に、和歌山県の座談会記録は第143号及び第144号に掲載している。

8. 支部活動

13支部において、斜面防災対策技術の向上及び斜面防災対策業の健全な発展を図るため、新型コロナウイルス感染症拡大防止に留意しつつ、以下の活動を実施した。

- ・各支部管内で登録地すべり防止工事試験の運営・開催、地すべり防止技術講習会の案内
- ・国、県等の要請に対応して斜面災害調査、応急工事への支援
- ・国、県等斜面对策事業者に対する広報・要望活動
- ・斜面防災対策技術者の技術向上のための講習会、研修会、見学会等の開催、協力支援等

9. 全国事務局長会議

令和4年1月20日（木）にオンラインで全国事務局長会議を開催し、協会運営に関する諸事項の協議と各事務局間での意思疎通を図った。

10. 他団体等への協賛・助成・活動支援

以下の諸行事等に対して協賛・助成・活動支援した。

- ・土砂災害防止月間（6月1日～30日）
- ・砂防図書館の共同運営事業
- ・砂防ボランティア基金
- ・日本地すべり学会研究発表会
- ・砂防学会研究発表会
- ・地すべり防止工事士会

以 上

(報告事項)

第2号報告 令和4年度事業計画報告について

令和4年度事業計画

1. 総会、理事会及び要望活動関係

(1) 第44回定時社員総会を令和4年6月29日(水)砂防会館別館にて開催する。

(2) 理事会は年3回(令和4年6月13日(月)、10月、令和5年3月)に開催する。

(3) 重点課題の実現へ重点活動の展開

1) 協会の目的、態勢の強化及び活性化を図るため以下の項目を重点的に実施する。

①斜面防災対策事業費の確保

②斜面防災対策技術の向上

③斜面防災対策業の健全な発展

④会員を増やすための活動

⑤地すべり防止工事士の増大

⑥協会出版物の活用促進と販売促進の活動

2) 当協会会員の活用及び「地すべり防止工事士」の活用を図るため、国土交通省等関係機関との意見交換、要望活動を積極的に行う。

3) 国、都道府県との災害協定の締結および大規模災害への関与に関して、支部・本部一体となって活動に取り組む。

2. 試験関係

登録地すべり防止工事試験及び技術講習会を以下のとおり実施する。

(1) 登録地すべり防止工事試験

①一次試験

令和4年6月18日(土)に全国13都市で開催する。

②二次試験

3会場に絞って実施する。

令和4年8月27日(土)神戸市、9月3日(土)福岡市、9月17日(土)東京都

(2) 技術講習会

平成29年度登録者及び令和2年度及び令和3年度未受講者を対象として、全

国で11月にオンデマンド方式で開催する。

※受講対象者は約1,000名

3. 研修関係

- (1) 令和4年度地すべり防止技術研修を（一財）全国建設研修センターと共催、国土交通省等の後援を得て、令和4年5月16日（月）から30日（月）までの間にWEB配信によるオンデマンド研修形式で実施する。

4. 災害対応協力・支援

- (1) 国、県の要請に対応して斜面災害調査、応急工事を支援する。

5. 総務・広報関係

- (1) 協会ホームページの内容を充実させ、協会を広くアピールするための広報活動を強化すると共に、会員への有益なツールに発展させる。
- (2) 「斜面防災 News Letter」を継続的に発行して会員への情報提供を行う。
- (3) 「地すべり防止工事士」等の広報資料（パンフ等）を適宜改訂し関係機関に提供できるようにする。
- (4) 地すべり防止工事士の活用状況を協会内で調査し、要望活動の資料を作成する。
- (5) 事務局内のセキュリティ機能を向上させるべく、常に専門家の意見を聴取し、最善の対応を図る。

6. 技術関係

- (1) 第24回「斜面防災対策技術フォーラム'22」を東海支部と静岡支部の協力のもと、名古屋市で令和4年10月に開催する。
- (2) 災害対応支援体制及び対応技術力の向上等に関する事項を確立させる。
- (3) 積算・歩掛に関し、適切な積算体系の検討や資料収集・整理に関する事項を確立させる。
- (4) 「斜面对策工維持管理実施要領」積算歩掛編の発行に向けて準備する。
- (5) CPD（継続教育）制度を充実させる。

7. 編集関係

- (1) 会誌「斜面防災技術」第144～146号を発刊する。
- (2) 会誌「斜面防災技術」編集のため、本部と支部編集委員による合同編集会議を令和4年4月8日（金）に開催し、本部支部の意思疎通を図る。
- (3) 座談会を2回開催する。

8. 全国事務局長会議

令和4年度の全国事務局長会議を開催し、事務局相互の意思疎通を図る。

9. 共催・他団体等への協賛・助成

以下の諸行事等に対して協賛・助成する。

- (1) 土砂災害防止月間
- (2) (公社) 日本地すべり学会シンポジウム
- (3) (公社) 砂防学会シンポジウム
- (4) 雪崩防災シンポジウム
- (5) 砂防図書館の共同運営事業
- (6) 砂防ボランティア基金 等

10. 各支部の活動

13支部において、斜面防災対策技術の向上及び斜面防災対策業の健全な発展を図るため以下の活動を実施する。

- (1) 全支部において、本部又は他支部と連動した会員確保活動、講習会・研修会の開催、その他諸活動を実施し、支部の活性化ならびに支部運営の健全化を図る。また、会員への有益な情報提供活動を充実させる。
- (2) 国、県の要請に対応して斜面災害調査、応急工事を支援する。
- (3) (公社) 日本地すべり学会等、関係団体との連携又は活動支援を行う。
- (4) 発注者に対して、積極的な要望活動を行う。

以上

(報告事項)

第3号報告 令和4年度収支予算報告について

令和4年度予算額

(単位：円)

科 目	本 部		支 部		全 体	
	令和4年度予算	令和3年度予算	令和4年度予算	令和3年度予算	令和4年度予算	令和3年度予算
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
① 入会金収益	(400,000)	(400,000)	(0)	(0)	(400,000)	(400,000)
② 会費収益	(33,450,000)	(33,250,000)	(37,840,000)	(37,925,000)	(71,290,000)	(71,175,000)
正会員会費	31,000,000	31,000,000			31,000,000	31,000,000
支部会費			37,840,000	37,925,000	37,840,000	37,925,000
賛助会員会費	2,450,000	2,250,000			2,450,000	2,250,000
③ 事業収益	(23,740,000)	(22,236,400)	(5,310,300)	(5,435,440)	(29,050,300)	(27,671,840)
印刷物頒布収益	4,940,000	4,176,400	0	0	4,940,000	4,176,400
試験等事業収益	16,680,000	17,460,000	700,300	825,440	17,380,300	18,285,440
技術フォーラム参加収益	1,820,000	600,000	0	0	1,820,000	600,000
技術研修会収益			10,000	10,000	10,000	10,000
業務受託収益	300,000	0	4,600,000	4,600,000	4,900,000	4,600,000
④ 雑収益	(501,000)	(801,000)	(3,081,568)	(3,181,672)	(3,582,568)	(3,982,672)
受取利息	90	90				
支部活動費(本部から)			1,300,000	1,400,000	1,300,000	1,400,000
その他収益	500,910	800,910	1,781,568	1,781,672	2,282,478	2,582,582
経常収益計	58,091,000	56,687,400	46,231,868	46,542,112	104,322,868	103,229,512
(1) 経常費用						
① 事業費	(41,248,730)	(41,708,271)	(14,760,660)	(15,022,840)	(56,009,390)	(56,731,111)
期首商品棚卸高	3,055,132	4,607,509			3,055,132	4,607,509
期末商品棚卸高	△ 2,600,000	△ 3,055,132			△ 2,600,000	△ 3,055,132
技術開発研究費	490,000	490,000	7,880,000	7,415,000	8,370,000	7,905,000
試験等事業費	15,269,973	16,580,000	1,040,300	1,165,440	16,310,273	17,745,440
技術フォーラム事業費	7,299,595	5,530,000	825,000	815,000	8,124,595	6,345,000
出版事業費	10,476,636	11,570,000	550,000	550,000	11,026,636	12,120,000
広報活動費	310,000	380,000	2,281,360	2,180,400	2,591,360	2,560,400
賃借料	2,582,394	2,540,894	150,000	580,000	2,732,394	3,120,894
その他の活動費			110,000	110,000	110,000	110,000
支部活動費			0	100,000	0	100,000
広告宣伝費	405,000	405,000	505,000	538,000	910,000	943,000
協賛金	1,110,000	1,110,000	519,000	669,000	1,629,000	1,779,000
助成金	2,850,000	1,550,000	900,000	900,000	3,750,000	2,450,000
② 管理費	(16,744,860)	(15,194,694)	(31,707,000)	(31,214,000)	(48,451,860)	(46,408,694)
職員給与	3,966,095	3,600,000	7,540,000	7,540,000	11,506,095	11,140,000
臨時雇用賃金	0	0	0	0	0	0
役員退任慰労金		0	320,000	320,000	320,000	320,000
退職給付費用	260,000	240,000				
福利厚生費	780,000	700,000	1,130,000	1,180,000	1,910,000	1,880,000
委託費	2,450,000	2,250,000	5,560,000	4,760,000	8,010,000	7,010,000
会議費	2,240,000	2,230,000	5,270,000	5,260,000	7,510,000	7,490,000
旅費交通費	520,000	500,000	3,390,000	3,395,000	3,910,000	3,895,000
通信運搬費	548,360	593,000	1,468,000	1,518,000	2,016,360	2,111,000
消耗品費	200,000	110,000	555,000	555,000	755,000	665,000
消耗什器備品費	0	0	56,000	56,000	56,000	56,000
保守費(IT関連)	605,000	605,000	0	0	605,000	605,000
印刷製本費	490,000	260,000	550,000	530,000	1,040,000	790,000
水道光熱費	400,000	430,000	0	0	400,000	430,000
諸謝金	0	0	1,130,000	1,430,000	1,130,000	1,430,000
賃借料	2,582,394	2,540,894	3,310,000	3,255,000	5,892,394	5,795,894
租税公課	1,139,400	637,300	90,000	90,000	1,229,400	727,300
諸会費	90,500	90,500	280,000	280,000	370,500	370,500
渉外慶弔費	50,000	50,000	100,000	100,000	150,000	150,000
雑費	423,111	358,000	958,000	945,000	1,381,111	1,303,000
経常費用計	57,993,590	56,902,965	46,467,660	46,236,840	104,461,250	103,139,805
当期経常増減額	97,410	△ 215,565	△ 235,792	305,272	△ 138,382	89,707
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
前期損益修正損	0	0	0	0	0	0
電話加入権評価損	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	97,410	△ 215,565	△ 235,792	305,272	△ 138,382	89,707
一般正味財産期首残高	16,559,139	13,998,059	53,115,963	43,581,210	69,675,102	57,579,269
一般正味財産期末残高	16,656,549	13,782,494	52,880,171	43,886,482	69,536,720	57,668,976
II 正味財産期末残高	16,656,549	13,782,494	52,880,171	43,886,482	69,536,720	57,668,976

令和3年度予算の一般正味財産期首残高は令和2年度決算額を入れてあります。

令和4年度予算の一般正味財産期首残高は令和3年度の決算額を入れてあります。

一般社団法人 斜面防災対策技術協会
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 北海道支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 東北支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 関東支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 新潟支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 富山支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 石川支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 長野支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 静岡支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 東海支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 関西支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 中国支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 四国支部
一般社団法人 斜面防災対策技術協会 九州支部